莊内病院糖尿病委員会 第338号 **発効日2024年(**令和6年) 2月1日

糖尿病だより

足を守ろう

なぜ?

- →糖尿病になると足の感覚が鈍く、 傷ができても気づきにくい
- →血流が悪く、感染にも弱いため 傷が治りづらく悪くなりやすい



どうすればいいの?

毎日自分の足をみて、触って観察しよう!

なにをみるの?

- *靴ずれや傷はない?
- *たこやうおのめはない?
- *乾燥や亀裂はない?
- *水虫はない?
- *爪はのびてない?変形していない?

何か 心配なことが あるときは、 医師・看護師に 相談してください

他にできることはなに?

①清潔に保つ	足を洗う、清潔な靴・靴下を履く
②乾燥を防ぐ	保湿剤の使用、素足を避ける
③蒸れを防ぐ	吸湿性の高い靴下を使う
④圧迫やずれ を防ぐ	足に合った靴を選ぶ 靴下を履く、爪のケアをする
⑤血流を保つ	保温、マッサージ・運動を行う、禁煙
⑥危険を避ける	素足を避ける、低温やけどを避ける